

## 第1回幼稚園再編に係る地域協議会(吉分幼稚園) 会議録

日 時:令和3年2月3日(水)15時から

場 所:吉分幼稚園リズム室

参加者:森本座長、井ノ上委員、坂本委員、大宮委員、立石委員、宇高委員、板倉委員、新町委員、清水委員、中嶋委員、新土園長

事務局:中田教育長、奥田部長、松田課長、松本指導主事、生水(会議録作成者)

傍聴者:3名

### <開会>

教育長挨拶

#### 次第1 出席者紹介

事務局説明(別紙資料1のとおり)

座長挨拶

#### 次第2 地域協議会の設置について

事務局説明(別紙資料2のとおり)

事務局 資料に「意見をとりまとめる」という表現が出てくるが、集めた意見を調整してひとつにまとめるという意味合いではない。あくまで集めた意見を整理するということ。

委員 賛成の人も意見を言って良いのか。

事務局 賛成意見も含めて多くの意見を集めていただきたい。

#### 次第3 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」(=以下「原案」とする。)に対するこれまでの意見と課題整理について

事務局説明(別紙資料3のとおり)

座長 資料3は「原案」の該当部分ごとに意見・質問をまとめたもの。協議会では「原案」について協議をし、意見をまとめていただきたい。意見交換会での意見に対す

る回答については配布の会議要旨を確認していただきたい。

事務局 資料3を参考に「原案」への意見をまとめてほしい。これは事務局からの提案だが、反対意見があった場合、その意見を「原案」6Pの3(1)～(5)にあてはめると整理しやすいと思う。

委員 「原案」自体についての議論がされていないのではないか。統合とこども園化を一緒に考えるからややこしくなる。待機児童はこども園化すれば解決する。スタート位置が「原案」いう部分をもっと議論してほしい。

事務局 「原案」は決定事項ではなく、あくまで教育委員会で作成した協議のたたき台という位置づけ。統合とこども園化を別々に進めていくという意見や、それ以外の意見もあるとは思うが、とりあえずは「原案」への意見を集約した上で整理したい。そうすると課題がブロックでわかると思う。議論を順番にやっていると議題がいろんな方向にいったり整理が大変になる。意見交換会の意見はここにいるメンバーの意見なので、それ以外の意見もほしい。それらの意見を拾ってから、「原案」についての話になっていくのではないかと。

委員 私も統合とこども園化は別ですべきだという意見。統合について壱分幼稚園側ではネガティブな意見はなかった。このメンバーでは統合についての意見はないのに、協議ができるのだろうか。なばた幼稚園側と一緒にやらないと、どういう理由があるのかも想像できない。幼稚園と保育園の教育カリキュラムの違いも不明であるし、この協議会のゴール地点も不明確なので「原案」だけでは議論が難しいのではないかと。

事務局 こども園について知る機会として、南こども園へ実際に視察することを考えている。コロナ等の影響で視察できなければ、資料を提示したい。南こども園は幼保連携型。帰る時間はずれているが、幼稚園児も保育園児も同じ教室で過ごしている。民営化についてだが、教育委員会としては私立ありきではなく、まずは公立で考えている。

委員 南こども園は幼保うまくいっているということだが、園のスケジュールをタイムチャートにしてほしい。こどものことを教えている先生も2種類必要なはず。そのへんも詳しく教えてもらえたら賛成もしやすい。

事務局 幼稚園と保育園のスケジュールの違いも含めた資料を作成する。今後の

協議については、皆様所属の団体から集めた意見について議論したいと思っている。

座長 「原案」はあくまでたたき台。今後の協議で課題や解決策、新しい意見や今後の壱分幼稚園のあり方などを見つけていきたい。

事務局 従来の行政の手法と異なり、今回は結論が決まっていない。意見を聴取すればいろんな選択肢が出てくると思うが、たたき台は統合してこども園化というもの。結論を急ぐ方がいるかもしれないが、丁寧にスピード感をもって取り組みたい。

委員 各自の団体において相談する上で、壱分幼稚園側の意見だけを集約してよいのか。

事務局 それでよい。いずれはなばた幼稚園側と合同で協議会をするかもしれないが。

委員 こどもにとってどうなのかを考えるべき。私は統合してこども園化に賛成。これからはこども園が町を作るうえでもキーワードになるのではないか。こどもにとって良い環境をつくるのがゴールであると思っている。

#### 次第4 各関係者からの意見聴取について

##### 事務局説明

事務局 皆様の所属している団体からの意見聴取について、その方法と時期を協議してほしい。次に、この協議会に参加していない団体からどのように意見聴取するのかを協議してもらいたい。

委員 「原案」P6に(3)本市の公共施設の状況と(4)本市の財政状況という項目があるが、これを目標とすれば話は進めやすいのではないか。その目標の中でこども達をどうしていくのか、とすればわかりやすい。この(3)(4)が必須条件なのかどうかを確認しておきたい。

事務局 これは基本的に国の流れ。財政は全国的に苦しく、現状こういふことがあるという背景を載せているもの。教育委員会としてはこども達への教育をどうするかというのが主たる課題。これらも頭に入れておいてほしい背景ではあるが、これを理由として統合するものではない。

委員 こういった数字も尊重し、実現可能かどうかも協議すべき。できもしないことを議論しても仕方がない。

委員 何かするには必ずお金がかかる。いくら良いアイデアを出したところでお金がなければ絵に描いた餅になる。これらは平行して考えていかななくてはならない。

委員 壱分幼稚園がよかったという意見について詳しく聞きたい。

委員 自治会で意見を聞くのが一番いいと思うが、資料を説明するのは大変だと考える。また、再編の話は早く進めていただきたい。協議を続けてももめるだけであり、市で進めていけば皆ついていくはずである。

座長 本題に戻るが、皆様の所属団体から意見を聞くことはできるか。育友会はどうか。

委員 育友会では、保護者に手紙でアンケートというのは可能。壱分で反対している方はほとんどいないが、どうやってアンケートをとればいいのか。

事務局 事務局としての提案ではあるが、「原案」について理解した上での意見がほしいので、事務局で「原案」の概要版を作成する。それを基に意見を聴取できるアンケートを配布したらどうか。他の地域協議会でも概要版での意見聴取をされることになったので、参考までに紹介させていただいた。

委員 聞くべきは統合されてなくなるほうの幼稚園の関係者。土日でも父母の意見を聞く場を開いたほうが有効な意見が集められるのではないか。

委員 「原案」は利害関係のない人が考えた案。こどもの事を中心にして考えたのがこの原案のはずなので、それを信用したい。

委員 場所が問題ならば新たに別の場所も考えられるはず。また、壱分幼稚園のいいところを示すことで、なばた幼稚園の反対意見の解決策になるかもしれない。

委員 壱分幼稚園に通っている方はこども園についてわからないので、アンケートに答えられないと思う。私もここの幼稚園にいたことしかないのわからない。

委員 では壱分小学校の低学年にアンケートをしてみればどうか。

委員 老人会に世代間交流がある。子や保護者と花を植えたりするものだが、20日に会合があるのでそこで話ができればと思う。

委員 東自治会も雛形をもらえれば、アンケートをとれると思う。

事務局 あくまで地域協議会がアンケート調査をするということをお願いしたい。

委員 西自治会も東自治会と同じ。ただ統合になったときに定員等どうなるかについての質問があると思うがどのように答えたら良いのか。また、建物はどうなるか。

事務局 給食室と駐車場が増えるくらいかと。ただ単に統合ではなく壱分の園舎を使って、新しいこども園がスタートするというイメージを持ってもらえれば。

座長 団体に所属していない方も、各々意見をまとめてもらえれば。

事務局 配布するアンケートは来週中に作成する。こども課に直接ある問い合わせについて、そのままこども課で意見を聞き、後日協議会で情報共有するということではよろしいか。

座長 団体に所属していない方から意見を聞く方法について、意見等あるか。

委員 自治会でアンケートをとるのであれば、全家庭が対象になるのもうそれだけでいいのではないか。役員交代等、ややこしい時期ということもある。

事務局 自治会長はアンケートについて、全世帯への配布を考えているのか。

委員 自治会に入っていない方がいる。また、アンケートはその出所によって受け取り方が違うと考える。

事務局 俵口では役員さんにアンケートを渡すということでした。

委員 回覧には賛成しかねる。

委員 分母はわかっている。どれくらいの回収率であれば有効か。

事務所 これはあくまで意見聴取。感心がなければ意見は必要ない。厳密にはアンケートではないので回収率は問わない。

委員 育友会は数が少ないので全員にする。

委員 老人会も50人くらいなので全員に。

座長 次回の日程はどうか。

事務局 アンケート用紙を2月12日までに作成するので、3月20日くらいまでに意見をまとめてもらいたい。

園長 次の日程について、4月12日、4月13日は園の都合が悪い。

(日程調整)

事務局 次回は4月6日(火曜日)で決定とする。

委員 意見を事務局に送るとしたら形式は。

事務局 ある程度整理されてものでも、集めたままのものでも。

委員 雛形のデータをもらえれば、必要項目を加えて印刷する。

委員 他の自治会の意見はいいのか。

事務局 PTAには他の自治会の方もいるので、そちらで意見を聞いていただきたい。

委員 老人会にもデータはほしい。

事務局 意見については口頭でも世間話としてでも聞いてもらえたら。

次第5 今後のスケジュールについて

事務局説明(別紙資料4のとおり)

事務局 南こども園の視察ができるかについて、現状では不明。

委員 できなくても、資料があればそれでよい。

<閉会>